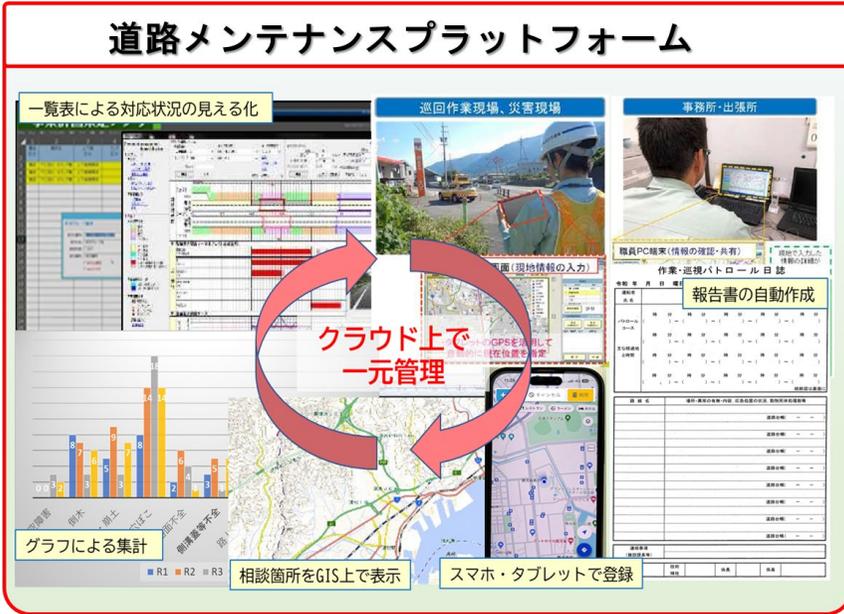
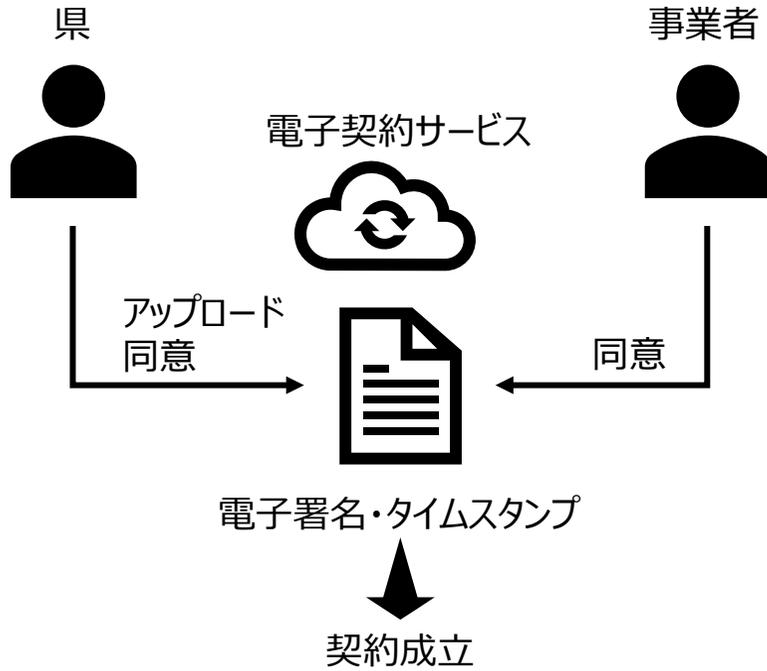


事業概要 【デジタル技術を活用した道路施設の維持管理の効率化・高度化事業】

自治体名	鹿児島県	人口	1,548,161人	事業費	50,000千円
事業概要	<p>デジタル技術を導入・活用した道路維持管理の高度化・効率化の推進により、課題解決や県民の社会経済活動を支える基盤となる交通インフラとしてのサービス水準の維持・向上を図るとともに、安心・安全な県民生活の確保や持続可能な社会の実現を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【道路施設維持管理支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民からの道路相談への各種対応をGIS上で一元管理かつ関係者間でリアルタイムで共有 修繕対応や事務の効率化を図ることで、県民から寄せられた情報への迅速な対応を実現 <p>【AI技術による道路パトロール支援サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやドライブレコーダーで撮影した映像をAIが解析し、穴ぼこ等の道路異状を自動検知できる技術を導入 道路施設の破損等による事故の未然防止を図り、県民の安全・安心な道路利用を確保 <p>【道路メンテナンスプラットフォーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路の点検や修繕状況等をGIS上で管理・蓄積できるデータベースを構築し、利用上の支障が発生する前に対応する予防保全型管理を実現 		 <p>道路メンテナンスプラットフォーム</p> <p>クラウド上で一元管理</p> <p>国DB ↔ データ連携 ↔ 通行規制等各種システム ↔ アクセス ↔ 県民等</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①道路パトロールによる不具合箇所検知数 ②情報処理件数 ③アクセス件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①修繕までの時間短縮 ②修繕箇所の見落としの減少 ③利用者の満足度 		

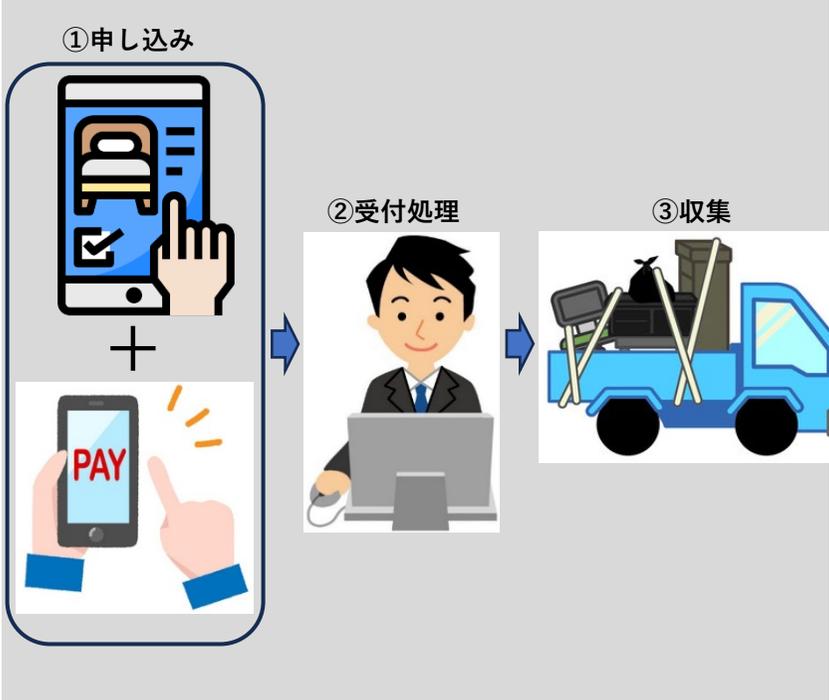
事業概要【契約手続オンライン化推進事業】

自治体名	鹿児島県	人口	1,547,268人	事業費	3,344千円
事業概要	電子契約サービスを導入することにより、事業者の利便性向上（印紙代や郵送費が不要、契約のために行政機関への訪問が不要）と県・事業者双方の事務作業の効率化を図る。				
具体サービス	【電子契約サービス】 ・ クラウド型電子契約サービス				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子契約の割合		【アウトカム指標（成果指標）】 ①サービス利用の満足度		

事業概要【ICTで住みよいまち推進事業】

自治体名	鹿児島県鹿児島市	人口	586,496人	事業費	55,900千円
事業概要	<p>地域アプリ「鹿児島市公式アプリ」に対して、もっと便利なサービスで利用シーンを広げて住民生活の充実を図るため、マイナンバーカードをトラストアンカーとした紙の施設利用証や身分証をスマホに集約するデジタル利用証機能、行政ポイント機能の追加や、タイムリーな情報配信をするための行政広報紙との連携を図り、「ICTで住みよいまち」をさらに実感いただけるように取り組む。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>課題1 利用シーンの拡大 ◀ 連携サービスが限定的、新たなサービスの必要性。</p> <p>課題2 利便性の向上 ◀ デジタルを活用して、暮らしをもっと便利にしたい。</p> <p>課題3 デジタルデバインド ◀ 高齢者がデジタルの恩恵を実感し使いたくなるような仕掛けが足りない。</p> <p>↓</p> <p>新たにもっと便利なサービスで地域アプリの利用シーンを広げ、さらなる住民生活の充実！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="317 753 824 1185"> <p>NEW ①デジタル利用証サービス</p> <p>利用証や身分証がスマホ表示で便利に！</p>  </div> <div data-bbox="872 753 1425 1185"> <p>NEW ②行政ポイントサービス</p> <p>デジタルポイントで、住民も行政も楽しく効率よく！</p>  </div> <div data-bbox="1452 753 1970 1185"> <p>NEW ③行政広報紙連携サービス</p> <p>記事が探しやすい！電子申請へアクセスしやすい！</p>  </div> </div>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①共通ID取得者数 ②行政広報紙連携を起点としたオンライン申請のプッシュ通知件数 ③デジタル利用証に対応した施設数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①プッシュ通知サービスの満足度 ②デジタル利用証サービスの利便性に対する満足度 ③行政ポイントサービスに対する満足度 		

事業概要 【粗大ごみ受付システムオンライン化事業】

自治体名	鹿児島県鹿児島市	人口	586,496人	事業費	23,877千円
事業概要	<p>現行の粗大ごみ受付システムを更新することにより、新たにインターネット受付及び電子決済を導入し、「受付時間内に収集依頼の電話がつながりにくい」、「処理手数料券の支払いに郵便局やコンビニエンスストアに出向かないといけない」といった現況を改善し、市民の利便性のさらなる向上を図ろうとするものである。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【インターネット受付・電子決済】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみの収集を依頼したい場合、（電話だけでなく）PCやスマートフォンで、1日24時間いつでも申請できる。 粗大ごみの収集に係る処理手数料を、（郵便局やコンビニエンスストアに行かなくても）PCやスマートフォンで支払うことができる。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①インターネット受付率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①インターネット受付の満足度</p>			

事業概要 【給付費等申請クラウドシステム導入事業】

自治体名	鹿児島県鹿児島市	人口	586,496人	事業費	3,813千円
事業概要	<p>本市では令和4年4月の待機児童数が全国ワーストワンであり、待機児童解消のためにはそもそもの保育の受け皿である保育士の確保が急務であるが、アンケートによると退職理由の2位に事務負担が挙げられており、保育士確保のためにも退職者を減らす取り組みとして、施設の事務負担の軽減を図る。なお、令和5年度に導入した教育・保育施設の給付費等の申請に係るクラウドシステムで一定の効果が期待できるため、新たに施設等利用給付費等事業に係る申請業務機能を加えることで、さらなる利便性の向上及び施設と市双方の業務負担軽減を図るもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【給付費等申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の給付費等申請、請求書発行 実績データの外部出力機能 施設の配置状況管理 既存保育システムとのCSVデータ連携 途中入退所、差額計算、遡り一括処理機能 一時預かり、延長保育 <p>令和5年度導入済</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設等利用給付費等事業 令和6年度導入事業 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 活用施設数 給付申請の差戻率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> システムの満足度 待機児童の人数 業務従事時間数 			

事業概要 【教育DX関連事業】

自治体名	鹿児島県鹿児島市	人口	586,496人	事業費	31,563千円
事業概要	<p>GIGAスクール構想に基づき整備された既存のICT機器を更に活用するとともに、新たな機器やサービスを導入することで、教育課程内外の教育DXを加速し、すべての児童生徒に学びの機会を与え、「誰もが、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしく学べる社会」の実現を推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【①電子黒板整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が個人の端末でまとめた考えや指導者用デジタル教科書等を表示したり、オンライン授業で活用できる電子黒板を導入し、授業等におけるICT機器の活用を促し、児童生徒間、学校間の双方向の情報共有による活発な意見交換や主体的な学習の実現を図る。 <p>【②フレンドステップ・メタバース導入事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 欠席が続いている児童生徒に対して、メタバースを活用した支援を導入し、社会的自立につなげる。 		<p>The diagram illustrates the integration of digital learning tools across different educational environments. At the top, 'School' and 'Family' are connected to '(Attending) Children/Students'. Below this, 'Non-attending Children/Students' are shown interacting with '(Attending) Children/Students' through 'School return' and 'Two-way information sharing and opinion exchange'. A central box, '① Electronic Blackboard-based Teaching', facilitates 'Two-way information sharing and opinion exchange' between '(Attending) Children/Students' and another '(Attending) Children/Students' box at the bottom. 'Non-attending Children/Students' also interact with this central box. To the right, '② Metaverse Space' (highlighted in yellow) provides 'Learning support' and 'Communication/consultation activities' to 'Non-attending Children/Students'. Below the metaverse space, 'Friendship etc.' and 'Promotion' are shown, with 'Promotion' leading to 'Non-attending Children/Students'. A 'School' box is also connected to the bottom '(Attending) Children/Students' box.</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①授業等での電子黒板利用率</p> <p>②メタバースを活用した不登校児童生徒数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①電子黒板利活用にかかる教員・児童生徒の満足度</p> <p>②支援を受けていない児童生徒の割合</p>		

事業概要【出水市 A I オンデマンド交通運行事業】

自治体名	鹿児島県出水市	人口	51,846人	事業費	12,776千円
事業概要	<p>コミュニティバス（出水ふれあいバス）の再編によって生じる新たな交通空白地域に A I オンデマンド交通を導入し、「線」と「面」の交通モードを組み合わせた交通体系を構築することで、公共交通の維持確保と市民の移動に係る利便性の向上を両立し、持続可能な公共交通を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>< A I オンデマンド交通（チョイソコいずみ） ></p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社アイシンが提供する A I を活用した経路検索・配車システムを搭載したオンデマンド交通（チョイソコいずみ）を、交通空白地域（高尾野・野田地域）に導入する。 対象エリア内に約 2 4 0 か所の停留所を設け、予約に応じて運行するオンデマンド方式（区域運行）を採用し、時刻表や運行経路に縛られない柔軟な交通サービスを提供する。 また、エリア内のスーパーや病院等の施設から協賛金（スポンサー）を募り、スポンサーを停留所に指定することで、多様な地域主体との協力体制を構築し、公共交通の維持確保及び利便性の向上を図る。 	<p>出水市AIオンデマンド交通運行事業のスキーム</p> <p>The diagram illustrates the operational scheme of the AI on-demand transport service. It shows the following components and their interactions:</p> <ul style="list-style-type: none"> 出水市 (Miyazaki City) and 出水市地域公共交通活性化協議会 (Miyazaki Regional Public Transport Revitalization Association) are connected by a double-headed arrow labeled "連携・事業改善" (Cooperation/Business Improvement). 出水市 and 出水市地域公共交通活性化協議会 both have arrows pointing to 運営事業 (Operation Business) labeled "業務委託" (Business Commission). 運営事業 has an arrow pointing to 運行事業 (Operation Business) labeled "配車指示" (Dispatch Instruction). 運行事業 has an arrow pointing to 市民（利用者） (Citizens/Users) labeled "輸送サービス提供 ※予約状況に応じて乗り合いで運行" (Transportation Service Provision ※Ride-sharing operation depending on reservation status). 市民（利用者） has an arrow pointing to 予約センター (Reservation Center) labeled "予約" (Reservation). 予約センター has an arrow pointing to 運行事業 labeled "AIが効率的な配車・運行経路を算出" (AI calculates efficient dispatch/operation routes). 運行エリア内 (Operation Area) (including Super Market and other facilities) has an arrow pointing to 予約センター labeled "協賛の申込・停留所の設置" (Sponsorship application/stop setting). 			
<p>主な KPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①チョイソコいずみの利用者数 ②チョイソコいずみの乗合率 ③ふれあいバスの1便当たりの利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公共交通の満足度 ②運転免許証の返納者数 			

事業概要 【保育運営費申請クラウドシステム導入事業】

自治体名	鹿児島県出水市	人口	51,846人	事業費	8,767千円
事業概要	各施設と個別のメールや郵送等で行っている教育・保育施設の給付費等の申請、算定等に係る事務処理を、クラウドシステムでデジタル化し、データの一括管理をすることで、施設と本市の業務負担を軽減し、もって保育サービスの充実を図る。				
具体サービス	<p>【給付費等申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の運営費申請、請求書発行 実績データの外部出力機能 施設の必要配置職員数の管理 既存保育システムとのCSVデータ連携 途中入退所、差額計算、遡り一括処理機能 一時預かり、延長保育事業申請 				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①活用施設数 ②対応申請件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①システムの満足度 ②施設職員の業務従事時間数 ③本市職員の業務従事時間数</p>		

事業概要 【共用空間データ整備及び公開型GIS構築事業】

自治体名	鹿児島県出水市	人口	51,846人	事業費	37,706千円
事業概要	<p>都市計画等の地図情報は各課窓口で閲覧・提供を受けるために来庁する必要があり、市民や事業者等の負担となっている。本事業では、利用者が各々に適した方法・機会でも政情報（都市計画、公共施設情報、ハザードマップ等）を取得できるように、インターネットで閲覧可能な公開型GISを構築する。また、システムを適切に活用し利便性を向上するため、デジタル共用空間データも併せて整備する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>① 共用空間データ整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 公開型GISに搭載する市政情報の背景図としてデジタル共用空間データを作成する。 デジタル共用空間データを背景に既存の都市計画決定情報、公共施設情報、防災情報等の位置情報を付与する。 <p>② 公開型GIS構築による市政情報の公開・利活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図として分かりやすく情報を示す公開型GISを構築し、インターネットから市政情報をいつでも、どこでも閲覧可能な環境を構築する。 公開型GISは簡易な操作で情報の表示や場所・属性の検索、印刷等ができるものとし、市政情報の利活用を促進する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 公開型GISへのアクセス件数 公開する地図情報の種類 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 公開型GISの満足度 都市計画情報の問合せ件数（窓口+電話） 			

事業概要 【窓口デジタル化事業】

自治体名	鹿児島県指宿市	人口	37,183人	事業費	3,353千円
事業概要	<p>指宿市役所の窓口において、来庁される市民は申請書を全て手書きで記入しており、一度に複数の申請を行う場合も多く、同じ内容を何度も記入しなければならない状況である。</p> <p>そこで、マイナンバーカードを活用した申請書等への記入を省略化するシステムを導入し、市民の利便性向上と窓口での手続きの簡素化を推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>マイナンバーカードを活用し、本人確認及び帳票作成を実施するシステム。手続きの特性上、電子申請のできない窓口業務（マイナンバーカードの電子証明書更新業務等）で活用する。</p>	 <p>券面スキャンデータ (表裏)</p> <p>判定結果表示</p> <p>券面情報 読み取り結果</p> <p>ICチップデータ</p> <p>例：運転免許証の真贋判定時 パソコン表示画面</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①システム活用割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①申請書自動作成システム利用者満足度</p>			

事業概要 【土地・家屋台帳閲覧効率化推進事業】

自治体名	鹿児島県指宿市	人口	37,183人	事業費	15,690千円
事業概要	<p>市内の土地・家屋台帳を閲覧するためには、指宿・山川・開聞の各地区の台帳を保管しているそれぞれの庁舎に行かなければならず、15分から30分以上の庁舎間の移動等、住民に多大な負担が生じている。</p> <p>この負担を解消するために、市内全地区の土地・家屋台帳を閲覧できるシステムの構築と各庁舎の窓口閲覧用パソコンを設置し、住民の負担解消と台帳閲覧の利便性を改善し、住民サービスの向上を図るものである。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【土地・家屋台帳履歴管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指宿・山川・開聞の各庁舎で保管している土地・家屋台帳を、自宅の最寄りにある庁舎の窓口での閲覧を実現（オムニチャンネル化）させ、住民が負担している庁舎間の移動時間を解消させる。 ●住民が閲覧用パソコンでの検索による閲覧を行うことで、閲覧時間の短縮等が図られる。 ●法務局からの登記済通知のCSVデータを活用し、台帳の登記情報を常に最新の状態にすることで、住民が最新の法務局の登記情報を閲覧することができる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>現状</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>事業後</p> </div> </div>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①土地・家屋台帳履歴管理システムの窓口閲覧件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①台帳閲覧時間の削減 ②利用者満足度 ③台帳閲覧に係る総窓口利用回数</p>			

事業概要【観光施設（ヘルシーランド）DX推進事業】

自治体名	鹿児島県指宿市	人口	37,183人	事業費	6,815千円
事業概要	<p>観光施設にキャッシュレス決済とオンライン予約システム、デジタルサイネージ及びパワーアシストスーツを導入する。この取り組みは、訪問者の利便性向上と効率的な運営を目的とし、最新のデジタル技術を活用して地域観光の活性化を図る。また、データ分析による顧客満足度の向上と地域経済への貢献を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【Airレジ及びAirペイ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 注文と決済が迅速に行えることで、待ち時間の削減。 自動釣銭機の導入による受取金や釣銭の間違い防止によるトラブル防止。 様々な支払い方法の選択肢により、支払いへの柔軟性と利便性の向上。 <p>【Airリザーブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンラインでの簡単予約により、現地での手続きの簡素化。 施設利用前の確実な予約により、計画的な旅行や訪問が可能に。 <p>【多言語対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 翻訳機を活用した、多言語対応。 デジタルサイネージによる、多言語に対応した観光案内の提供。 <p>【パワーアシストスーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業の迅速化により、待ち時間の短縮とサービス提供のスムーズ化を実現。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①導入されたキャッシュレス決済の利用件数 ②Airリザーブを通じたオンライン予約の件数 ③デジタルサイネージのコンテンツ配信数 ④アシストスーツを活用して接客数を行う回数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①顧客満足度の向上率 ②訪問客数の増加率 ③新しい決済方法の顧客満足度調査結果 		

事業概要 【医療・健康情報ポータルアプリ化事業】

自治体名	鹿児島県薩摩川内市	人口	91,601人	事業費	11,583千円
事業概要	<p>本市では、医療の質の向上や医療事務の負担軽減による安心・安全なまちづくりを実現するため、複数の医療DXに一体的に取り組む“マルチ医療DX”を推進している。その一環として、本市の医療介護情報連携ネットワーク「かごネット」と連携する健康アプリ「かごマイカルテ」において、自己情報の開示受付のデジタル化・デジタル症状チェックのサービスを実装することで、受診時の医療体験を向上させ、市民の健康寿命延伸を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>■自己情報開示受付デジタル化サービス 医療介護情報連携ネットワーク「かごネット」(EHR)に参加する医療機関において、スマートフォンの健康アプリ「かごマイカルテ」(PHR)で、自身の情報開示受付を行うことができるサービス。</p> <p>■症状チェックサービス連携 健康アプリ「かごマイカルテ」(PHR)から、外部連携する症状チェックを開き、自身やご家族の自覚症状から想定される病名や適切な診療科を把握した上で、医療機関をスムーズに検索することができるサービス。</p>		 <p>「かごネット連携」健康づくりサポートアプリ かごマイカルテ</p> <p>デジタル活用による 市民の医療体験の向上</p> <p>市民のための、課題解決型 医療・健康情報ポータルアプリ化構想</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①コード開示受付件数 ②症状チェッカーアクセス件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自己情報開示受付機能に対する患者満足度 ②症状チェッカー機能に対する患者満足度 ③症状チェッカー機能による受診科迷いの軽減ユーザー割合 		

事業概要 【災害時ダム流域監視システム構築事業】

自治体名	鹿児島県薩摩川内市	人口	91,601人	事業費	7,288千円
事業概要	<p>近年多発するゲリラ豪雨や台風時等に対応するため、清浦ダム下流域の河川重要確認ポイントに河川状況が確認できるカメラ等を設置し、HPに公開された映像を住民が確認できる環境を構築することで、住民の安全確保を図る。また、ダム制御室で状況確認できる環境を構築することで安全かつ迅速で的確なダム操作により、流域住民や農地等への被害をなくし、安全安心に暮らせるまちづくりを実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【清浦ダム流域監視カメラ設置事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 監視用カメラを清浦ダム下流域の河川の状況（越水がないか、護岸の崩落等がないか）確認ポイントに設置 カメラ映像をHPに公開 ダム制御室に映像確認できるモニターを設置 	<p>監視カメラでリアルタイムに状況確認</p> <p>河川状況確認作業時間を0にし監視強化を図る</p> <p>距離約6km</p> <p>公開される映像を住民も確認</p> <p>素早い対応を</p> <p>安全 迅速 人員削減</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①最小人員での清浦ダム操作割合 ②監視カメラ公開HPへのアクセス件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ダム操作遅延による災害発生件数 ②流域住民の清浦ダムに対する安心度 			

事業概要 【SDGsポイント事業】

自治体名	鹿児島県薩摩川内市	人口	91,601人	事業費	7,900千円
事業概要	<p>「SDGs未来都市」にも選定されている本市において、持続可能な経済・社会・環境づくりのためのSDGsの理念を市民に浸透させることを目的として、SDGsの理念の実現に資する行動に対して、「SDGsポイント」を付与する事業を実施する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>SDGsの理念の実現に資する行動を取ったことが確認できた市民に対して、本市の公式スマートフォン決済アプリ「つんPay」からSDGsポイントを付与。 (SDGsポイントは、つんPayに加盟する飲食店等で利用可能。)</p> <p>【SDGsポイントの対象行動(例)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsシンポジウムへの参加のノベルティ ・自治会加入ポイント ・健康ポイント(歩数、バイタル記録) ・スマホ教室参加ポイント ・移住定住補助としてのポイント 		<p>STEP 1 ①担当課でQRコードを発行</p> <p>STEP 2 ②イベント主催者にQRコード送付</p> <p>STEP 3 ③利用者がイベント等に参加</p> <p>STEP 4 ④利用者が会場内のQRコードを読み取る</p> <p>STEP 5 ⑤利用者のつんPayアプリ上にポイントが自動付与</p> <p>STEP 6 ⑥担当課でポイント付与状況を確認</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標(活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①SDGsポイント対象行動の種類 ②SDGsポイントの発行ポイント数 ③アプリダウンロード数 ④つんPay操作サポート教室参加者数 		<p>【アウトカム指標(成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①SDGsポイント消費額 ②SDGsに関心がある人の割合 ③つんPay操作サポート教室の参加者満足度 		

事業概要 【デジタル化による迅速な要介護認定運営事業】

自治体名	鹿児島県日置市	人口	46,745人	事業費	16,140千円
事業概要	<p>当市の介護認定審査会は、8合議体（各5名）あり、毎月8回、年間96回程度集合形式で開催している。訪問調査システムの導入により、認定調査事務にかかる時間の短縮を図り、市民のサービス利用の迅速化及び負担軽減に繋げることが可能となる。また、介護認定審査会にタブレット端末及びペーパーレス会議システムを導入することにより、介護認定審査を効率的に運営し、事務量の軽減（印刷・製本・発送・廃棄）並びに認定審査件数の増量が可能となる。申請から認定までのシステム化により要介護認定審査業務の全体の期間の短縮を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【訪問調査システム導入】 要介護認定調査を実施するにあたって調査時間の短縮を図るため、訪問調査システムを導入する。</p> <p>【認定審査会タブレット端末導入】 ・審査会の開催にあたって資料の送付や審査結果集計等の効率化を図るため、タブレット端末を導入する。</p> <p>【認定審査会ペーパーレス会議システム】 ・ペーパーレス会議システムを通じて、PDF化した1次判定資料の事前配布を行う。 ・審査会のリモート開催をできる環境を整えることで、適切な審査会開催回数を確認できる体制を構築する。</p> <p>【本事業による効果】 ・現在1回の審査会で約500枚紙を使用しており、費用及び印刷、廃棄等の手間が生じている。タブレット端末とペーパーレス会議システムを導入することで事務負担の軽減及び認定審査件数の増加が見込め今後高齢化により見込まれる介護認定件数の増加へも対応できる環境を整備する。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 要介護認定調査時間の短縮 ② 審査会での紙使用枚数 ③ 1回の審査会認定件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 調査員一人当たり調査件数の増加 ② 介護認定業務のデジタル化による利便性 ③ 申請から認定までの期間の短縮 		

事業概要 【LINEを活用した手続き等オンライン化事業】

自治体名	鹿児島県曽於市	人口	32,998人	事業費	2,252千円
事業概要	<p>本市の市役所はまだアナログ対応が主流であり、市民は行政手続き等のために仕事や余暇の時間を犠牲にして窓口を訪れるなど、基本的に市役所に出向かなければ行政サービスを受けることができないため、年代を問わず活用されているLINEを入口として、24時間365日時間や場所を問わず手続きが可能となる各種手続きのオンライン化を進めるとともに、セグメント配信機能による個人への最適な情報発信体制を確立する。オンライン手続きについては、子育て世代が良く利用するサービスや手続きを中心に導入検討を進め、利用実績や課題を整理しながら、次年度以降にサービス拡大をすることで利用者満足度を高めていく。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>※身近なツールであるLINEをプラットフォームとしたUI・UXに優れたスマホ自治体システム(専用対話型アプリケーション「Gov Tech Express」)を導入し、市民の利便性向上に資するため、行政サービスのオンライン化を推進する。</p> <p>【GovTech Express】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LINEを活用したオンライン手続き、個別相談 ● LINEでのセグメント配信サービス 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オンラインでの各種申請・予約件数 ②セグメント配信数 ③オンラインでの通報の件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請・予約後の市民満足度 ②LINEの友だち登録者数 ③ 		

事業概要 【給付費等申請クラウドシステム導入事業】

自治体名	鹿児島県霧島市	人口	124,075人	事業費	11,659千円
事業概要	各施設と個別のメールや郵送等で行っている教育・保育施設の給付費等の申請、算定等に係る事務処理を、クラウドシステムでデジタル化し、データを一括管理することで、施設の業務負担の軽減を図り、保育士の採用、待機児童状況の改善に繋げる。これにより、働きたいのに働けない保護者の減少に繋がる。				
具体サービス	<p>【給付費等申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の給付費等申請、請求書発行 実績データの外部出力機能 施設の配置状況管理 既存保育システムとのCSVデータ連携 途中入退所、差額計算、遡り一括処理機能 一時預かり、延長保育、病児保育の人数報告 	<p>園児・職員情報 配置情報 加算申請</p> <p>エラーチェック 給付費計算 データ管理</p> <p>申請管理 承認・差戻 データ突合</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 活用施設数 給付費申請件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 園児や保護者と接する時間 潜在的待機児童の数 			

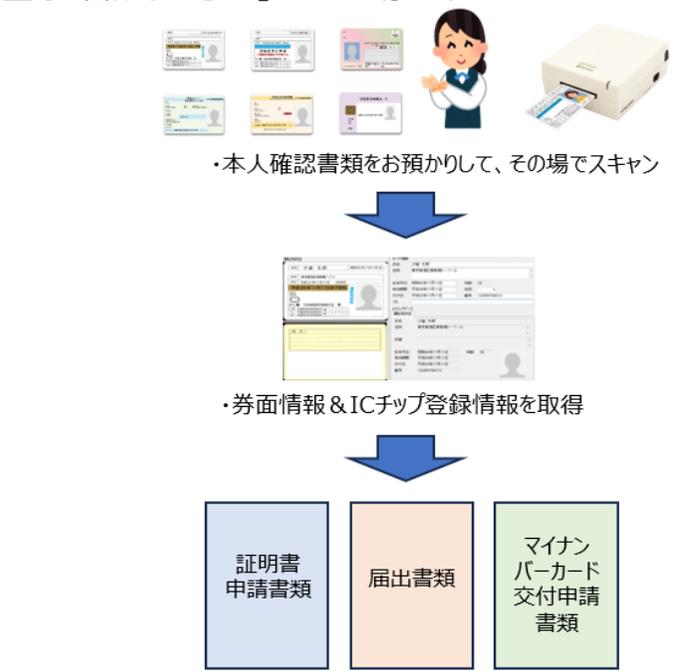
事業概要 【消防同意等の申請業務支援システム導入事業】

自治体名	鹿児島県霧島市	人口	124,075人	事業費	5,944千円
事業概要	<p>消防同意等事務の申請受付は、現在紙のみでの受付対応となっていることから、指定確認検査機関は持参か郵送となり、申請に時間を要すことや、印刷費用や郵送費用等のコスト面の課題があります。また、指定確認検査機関では建築確認書類の図面の電子化が進んでいるものの、当市では電子化に対応した環境がないため、指定確認検査機関は紙に印刷して申請しています。そこで、電子での図面審査を行うための液晶ペンタブレット及び図面専用ソフトウェアを導入することで、指定確認検査機関と当市の業務の効率化を図ります。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>「消防同意等の電子化に向けたシステム導入対応マニュアル」に沿って、電子による図面審査の環境を整備する</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防同意依頼書、消防同意通知書などの建築関連業務の書類を電子メール等で受け付ける 電子で提出された図面を、電子のまま審査する 電子で提出されたものは電子で保存・保管する 着工届や消防同意などの図面審査に液晶ペンタブレットと図面専用PDFソフトウェアを活用し、図面審査する 電子で提出された消防同意書類一式を保存・管理する機能を構築する 		<pre> graph TD subgraph Agency [指定確認検査機関等] A1[⑤ 添付ファイルに記載の氏名等を確認] A2[⑥ 電子文書の保存] end subgraph FireStation [消防局] F1[② 添付ファイルに記載の氏名等を確認] F2[③ 電子文書の保存及び図面の審査] end Agency -- "① 消防同意書類一式をメール等で送信" --> FireStation FireStation -- "④ 消防同意書通知をメール等で送信" --> Agency </pre>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 電子による消防同意の申請件数 ② 電子で消防同意申請をした指定確認検査機関の数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 申請者の満足度 		

事業概要 【情報発信体制構築による移住人口創出と市民サービス向上事業】

自治体名	鹿児島県いちき串木野市	人口	26,174人	事業費	6,419千円
事業概要	<p>地域プロモーションに特化したWEBサイトの新規構築及び市公式LINEのリニューアルを行い、それぞれの特性を補完し合う運用をすることで、本市の地域プロモーションにおける情報発信基盤を構築し、デジタルコンテンツにおける量・質の向上及びターゲットのセグメント化を図ることで情報伝達の精度向上を図る。これにより、移住希望者や関係人口等に対して、属性やフェーズに応じた本市の魅力やライフサイクルを戦略的に訴求することで、本市に興味を持つ人を増やし、移住定住につなげていく。あわせて、市民からの通報システムを導入することで、市民参画意識の向上及び業務効率化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>①地域プロモーションに特化したWEBサイトの新規構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域プロモーションに特化したWEBサイトを新たに整備することで、本市の暮らし、仕事、人、食やライフサイクルなど市民目線による情報を発信する 当サイトを活用し、zoomやInstagram等のSNSによるライブ配信を活用した市外在住者とのオンライン交流会 <p>②市公式LINE新システム導入・リリース</p> <p>【情報配信サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録者情報の取得・ニーズに合わせたセグメント配信 市民向け専用コンテンツ／市外登録者に向けた観光・移住の特設コンテンツの開設による、二軸運用 <p>【配信状況分析機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録者遷移や登録者属性情報の集計機能 LINE配信によるクリック及びタップ数等の反応率測定 <p>【オンライン予約・通報システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント等の参加予約 移住／子育て支援相談等の簡易予約申込み 道路等の損傷状況を市民等が通報 <p>【その他拡張機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①の地域プロモーションWEBサイトとの情報発信の強化連携 デジタルスタンプラリーなど地域活性化事業の1ツールとして活用予定 		<p>道路破損の通報・地域情報の配信</p> <p>居住体験の寄稿・シビックプライドの醸成</p> <p>【地域住民】</p> <p>WEBサイト・LINEの相互補完</p> <p>LINE</p> <p>◎特性 プッシュ型通知</p> <p>◎特性 豊富な情報</p> <p>新市公式LINE</p> <p>新地域プロモーションWEBサイト</p> <p>市外者向けのメニュー表示・ふるさと納税のPR</p> <p>【関係人口・移住希望者】</p> <p>移住情報の閲覧・移住相談の窓口化</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①LINE登録者数属性把握できている割合 ②市民からの通報件数 ③オンライン予約の件数 ④今回新規で構築するウェブサイト閲覧者数（PV数） 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINEの満足度の割合 ②ウェブサイト利用者の満足度 ③移住者数 		

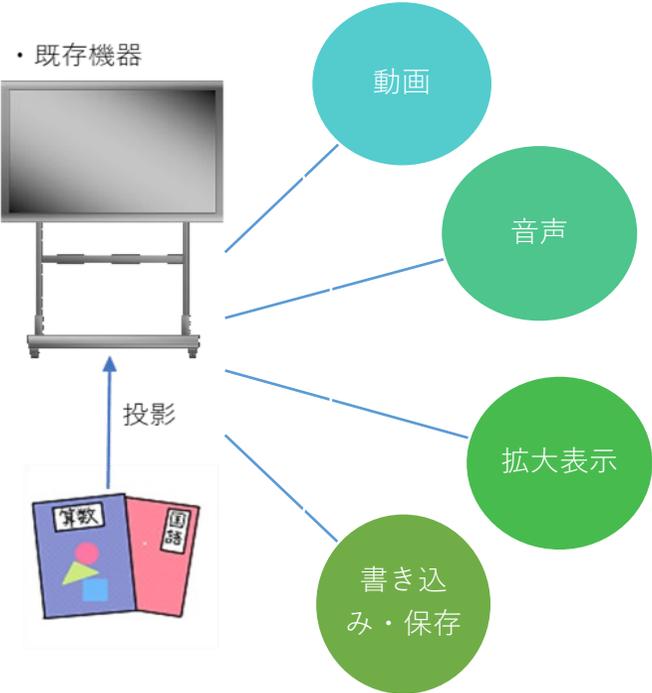
事業概要【市役所窓口改善事業】

自治体名	鹿児島県いちき串木野市	人口	26,174人	事業費	8,113千円
事業概要	<p>①マイナンバーカード等を読み込み、申請書作成を補助することで、申請者の負担を削減し、利便性を高める。</p> <p>②窓口待ち時間の短縮、窓口職員の負担軽減などを実現するため、キャッシュレス決済を導入する。</p> <p>③市役所内で、コンビニ交付と同じ操作で住民票等の交付を体験してもらい、次回以降コンビニ交付を利用を促進する。</p> <p>④24時間365日待ち時間なしで、PCやスマートフォンから各種申請・申し込みを可能とする。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【①「書かない窓口」システム導入】</p> <p>マイナンバーカード等を読み取る機器を導入し、各種申請書作成のアシストをすることで、申請者の記載の負担を削減する。</p> <p>【②キャッシュレス決済・POSレジ導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> マルチペイメントに対応したキャッシュレス決済端末の導入により、手持ちの現金にとらわれず、様々な決済手段で証明書等の取得ができる。 POSデータを取得し、日々の売上管理等の事務の効率化を図ることで、業務効率化を図る。 <p>【③らくらく窓口申請ツール】</p> <ul style="list-style-type: none"> コンビニ交付と同じ操作で住民票等の交付をうけることのできるシステムを庁内に導入し、次回以降はコンビニ交付を利用してもらう、コンビニ交付率を高める。 <p>【④電子申請導入事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> PCやスマホでの各種申請・申し込みをいつでも可能とすることで市民サービスの向上を図る。 		<p>全庁「書かない窓口」システム導入イメージ</p>  <p>・本人確認書類をお預かりして、その場でスキャン</p> <p>・券面情報 & ICチップ登録情報を取得</p> <p>証明書申請書類 届出書類 マイナンバーカード交付申請書類</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①書かない窓口の利用件数</p> <p>②キャッシュレス件数割合</p> <p>③らくらく窓口利用件数</p> <p>④電子申請対応手続き数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①②③窓口利用者の利用満足度</p> <p>④電子申請の利用満足度</p> <p>③コンビニ交付の件数割合</p>		

事業概要 【LINEで健康ポイント事業】

自治体名	鹿児島県南さつま市	人口	31,729人	事業費	2,377千円
事業概要	<p>紙で管理していた健康ポイントをデジタル化することで健康づくりへの取組の契機とし、幅広い市民に健診受診や生活習慣病予防につなげ、ヘルスリテラシーの向上を図る。 スマートフォンで手軽に始めるため、市公式LINEをプラットフォームとして活用する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【公式LINEを活用した健康増進活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者自らが健康増進活動やイベント参加時に、公式LINEでQRコードを読み取ってチェックインをするコンテンツを設置 健康ポイントの本人認証にマイナンバーカードを活用 <p>●JPKIを用いた本人確認 ⇒マイナンバーカードを活用した本人確認を利用者のスマートフォン上から行うことで、市役所に来庁しなくても手続きを完結することが可能。 ※マイナンバーカードを利用する機能（JPKI）を付加し、カード利用の促進及び、個人情報登録のわずらわしさの解消、入力間違いによる誤情報登録のリスクを軽減</p>	 <p>スタンプカードを、スマホに</p> <p>利用申請時の本人確認はマイナンバーカードで</p> <p>健康活動をQRコード・スマホで記録 貯まったポイントは特典に交換</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマートフォン版健康ポイント利用登録者数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマートフォン版健康ポイント利用者の満足度 ②スマートフォン版健康ポイントの継続率 ③ 			

事業概要 【SBS推進事業（デジタル教科書）】

自治体名	鹿児島県志布志市	人口	29,213人	事業費	38,558千円
事業概要	<p>本市の小学校では、一部の教科のみデジタル教科書を導入しているが、紙媒体との教科で授業の質に格差が生じている状況から、他の教科に対しても導入し、音声教材やモニタ等を使用して動画教材等を使用するなど、より効果的で多様性のある授業展開を図り、学習理解度の向上や学習効率を向上させる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>市民、事業者、行政が一つの輪となって、誰でも「簡単（Simple）」で、「最良（Best）」のサービスとなるよう協働で取り組み、様々な「相乗効果（Synergy）」を生み出すことに繋がる「志布志（SBS）」の姿勢を形成し、人も地域も輝くまちとなるよう「デジタルでつなぐ志（こころざし）の輪」を基本理念に寄与した取組となるよう構築する。</p> <p>デジタル教科書の導入による授業のICT化促進を図り、学習効率を向上させることを目的とする。</p> <p>紙の教科書にはない音声教材や動画教材を授業に活用することで、児童生徒の学習の習熟度を高め、成績向上を図る。</p> <p>【デジタル教科書導入】 ・市内小学校16校分のデジタル教科書導入</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>① 教員におけるICT機器（デジタル教科書含む）活用頻度</p> <p>② 児童におけるICT機器（デジタル教科書含む）活用頻度</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>① デジタル教科書活用による成績向上</p>			

事業概要【SBS推進事業（安心子育て環境構築）】

自治体名	鹿児島県志布志市	人口	29,213人	事業費	8,571千円
事業概要	<p>人口減少が進む一方、本市においても2つある小児科医のうち1つが閉設され、子どもの医療・福祉体制不足が深刻な状況となっている。デジタル技術を活用して、安心して出産や子育てができる環境を構築することで医療環境に不安を抱く子育て世代の不安軽減に努め、年少人口の減少抑止を図るとともに、市民の利便性向上を図る。</p>				
<p>市民、事業者、行政が一つの輪となって、誰でも「簡単（Simple）」で、「最良（Best）」のサービスとなるよう協働で取り組み、様々な「相乗効果（Synergy）」を生み出すことに繋がる「志布志（SBS）」の姿勢を形成し、人も地域も輝くまちとなるよう「デジタルでつなぐ志（こころざし）」の輪を基本理念に基づいた取組となるよう構築する。</p> <p>【スマートナーシングルーム（可動型授乳室）】 デジタル技術を活用した可動型授乳室を公共施設等に整備し、子育てに優しい地域環境の整備促進と福祉サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可動型授乳室の設置 ・デジタルサイネージによる子育て支援策等の情報発信強化 <p>【医療相談アプリ】 小児科と産婦人科をはじめ、子育て世帯がいつでもどこでも、気軽に医師と健康相談ができる環境を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間365日医療相談可能なスマホアプリ導入 	<div style="border: 2px solid green; padding: 10px;"> <h2 style="text-align: center; color: green;">安心できる子育て環境の構築</h2> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <h3 style="background-color: #FFD700; padding: 5px; text-align: center;">可動型授乳室</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●授乳からおむつ替えなどトータルナーシングに対応 ●デジタルサイネージによるピンポイントな情報発信 ●管理システムによる利用状況可視化 ●アラートシステムによる通知 </div> <div style="width: 45%;"> <h3 style="background-color: #4682B4; color: white; padding: 5px; text-align: center;">医療相談アプリ</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●チャットで24時間365日対応 ●医師から3分以内で返答 ●医療機関やドラッグストアをマップで表示 ●管理システムによる利用状況可視化 </div> </div> </div>				
<p>主なKPI</p> <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマートナーシングルーム利用回数 ②医療相談アプリのダウンロード累計数 ③医療相談アプリの利用件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマートナーシングルームの満足度 ②医療相談アプリの満足度 				

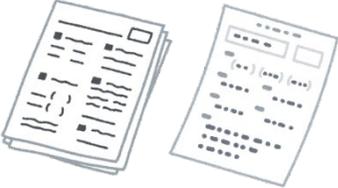
事業概要 【SBS推進事業（公共施設予約オンライン化）】

自治体名	鹿児島県志布志市	人口	29,213人	事業費	2,843千円
事業概要	<p>公共施設の予約管理について、予約申請時間が、日中の施設開館時間に限定されているため、施設利用の不便さにつながっていることから、いつでも予約が行える環境を構築し、施設の利用機会を増やし、サービスの平準化を図るとともに地域の活性化を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>市民、事業者、行政が一つの輪となって、誰でも「簡単（Simple）」で、「最良（Best）」のサービスとなるよう協働で取り組み、様々な「相乗効果（Synergy）」を生み出すことに繋がる「志布志（SBS）」の姿勢を形成し、人も地域も輝くまちとなるよう「デジタルでつなぐ志（こころざし）」の輪を基本理念に寄与した取組となるよう構築する。</p> <p>【公共施設予約管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設予約のオンライン申請 ・施設使用料のキャッシュレス決済 ・マイナンバーカードを活用したデジタルでの本人確認（eKYC） ・団体情報のデジタル管理と効率的な減免対応 ・スマートロックシステムと連携した鍵管理の無人化 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン予約数 ・キャッシュレス決済利用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設予約サービスに対する満足度 			

事業概要 【SBS推進事業（新しい窓口）】

自治体名	鹿児島県志布志市	人口	29,213人	事業費	50,550千円
事業概要	<p>人口減少や高齢化によって、今後限られた職員数での効率的な行政サービス及び高齢の方でも安心できるサービスが求められていることから、庁内関係部署で行う手続きについて来庁者に書類記載を省略化するサービスを展開し、併せて、サービス向上のため受付カウンター及び事務室レイアウト改修、最寄りの庁舎で手続きができる体制を整備し、来庁者の不安や不満解消、職員の経験や知識に依存しない窓口サービスレベルの標準化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>市民、事業者、行政が一つの輪となって、誰でも「簡単（Simple）」で、「最良（Best）」のサービスとなるよう協働で取り組み、様々な「相乗効果（Synergy）」を生み出すことに繋がる「志布志（SBS）」の姿勢を形成し、人も地域も輝くまちとなるよう「デジタルでつなぐ志（こころざし）の輪」を基本理念に寄与した取組となるよう構築する。</p> <p>【窓口支援システム導入】</p> <p>住所異動届や証明書交付申請に関して、職員が聞き取りシステムで書類を作成し、来庁者は確認と署名を行う方式とする。</p> <p>併せて、システムによる来庁者の資格情報の参照とナビゲーション機能に沿った聞き取りにより、来庁者各自に必要な住民異動に関連する手続きを一覧表として渡すことで、来庁者は迷うことなく、漏れのない手続きができる。</p> <p>【遠隔相談窓口システム導入】</p> <p>本市は、支所では完了しない手続等があり、市民サービスに格差が発生している状況から、遠隔相談システムにより、最寄りの庁舎から来庁者に対して、一定のサービスを提供できる。</p>		<p>聞き取りによる書類作成により、書類作成の負担を軽減</p> <p>個人ごとの住民異動に伴う手続きを、システムを活用して、確実に案内</p> <p>デジタル導入に最適な窓口体制により、住民窓口の通路を拡張し、執務スペースの効率化により窓口処理時間を短縮</p> <p>最寄りの支所等でも手続きが完結できる体制を整備し、窓口サービスレベルを標準化</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①窓口業務支援システムで行える手続数</p> <p>②書かない窓口の利用者数</p> <p>③遠隔相談窓口システムの利用者数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①書かない窓口サービスの満足度</p> <p>②手続きの短縮時間</p> <p>③遠隔相談窓口サービスの満足度</p>		

事業概要 【書かない窓口導入事業】

自治体名	鹿児島県奄美市	人口	40,982人	事業費	2,415千円
事業概要	<p>奄美市は、65歳以上の人口が33.91%(R5.11.30現在)となっており、3人に1人が高齢者である。そうしたなかで、市役所窓口において行政手続きの各申請書に抵抗・難しさを感じている住民は多い。</p> <p>そこで、申請書作成支援サービス（書かない窓口）を導入することで、住民サービスの向上を図り、ストレスのない窓口を目指す。</p>				
<p>【申請書作成支援サービス（書かない窓口）】</p> <p>市役所窓口に、申請書作成支援サービスの機械を設置。</p> <p>本人確認書類（マイナンバーカード・運転免許証等）と顔認証を使った本人確認のもと、本人確認書類の券面に記載されている4情報（氏名・住所・年齢・性別）を、希望する申請書に一括印刷することが出来る。</p> <p>異動手続き、各種証明書交付、マイナンバーカード関連手続き等目的での来庁者の申請書記入の手間を省き、住民サービスの向上を図る。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>①画面に従い、ボタンを押す。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②機械に本人確認書類をかざして、顔認証。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>③4情報が印字された申請書が印刷される。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④複数種類の申請書を一括して印刷も。</p> </div> </div>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①申請書作成支援サービスの利用件数</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①申請書作成支援サービスの満足度</p> <p>②マイナンバーカード手続きにおける来庁者滞在時間</p> <p>③</p>			

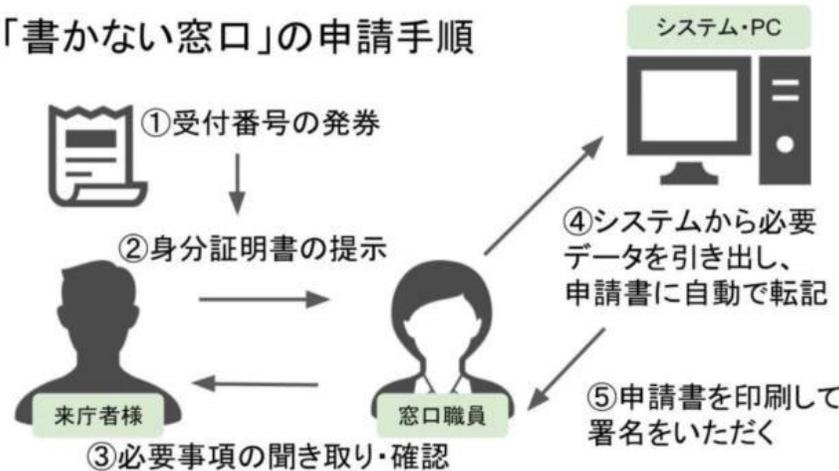
事業概要 【武家屋敷体験型コンテンツ導入事業】

自治体名	鹿児島県南九州市	人口	32,106人	事業費	11,963千円
事業概要	<p>国の伝統的建造物群保存地区「知覧武家屋敷庭園群」では、訪れる観光客の滞在時間の拡大や観光ガイドの高齢化・人材不足などの課題を抱えている。</p> <p>本事業において、武家屋敷の面白さや奥深さを分かりやすく伝え、エンターテインメント性も備えた「武家屋敷AR体験コンテンツ」を導入し、「誰もが」「いつでも」体験可能なサービスを展開することで観光客の誘致促進を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 武家屋敷AR体験型アプリの開発 築園された当時の街並みや、普段立ち入ることのできない武家屋敷の生活空間等をARを用いて再現し、視覚的に楽しむことができるアプリを開発。訪れる観光客に充実した時間を過ごしてもらい、滞在時間の拡大を図る。 タブレット端末の導入 アプリのサービス提供を補完するためにタブレット端末も導入。 訪れた来訪者の満足度を高め、再来訪を促進するとともに、SNS等での情報拡散を図る。 	<p>観光客</p> <ul style="list-style-type: none"> 滞在時間の拡大 体験型観光への対応 インバウンド需要の回復 ⇒多言語対応 <p>観光ガイド</p> <ul style="list-style-type: none"> 繁忙期の対応 観光ガイドの高齢化 ガイド機能の補完 <p>市内小中学生 修学旅行生</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史学習としての活用 体験素材の提供 	 <p>武士の暮らしを再現</p> <p>街並みの再現</p> <p>生活空間の公開 (非公開部分)</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 武家屋敷ARアプリのダウンロード数 タブレット端末の利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 武家屋敷への入園者 アプリ利用者の滞在時間 アプリの利用者満足度 			

事業概要 【マイナンバーカードを使った割引利用事業】

自治体名	鹿児島県南九州市	人口	32,106人	事業費	6,853千円
事業概要	<p>市内の温泉施設は近年の燃料費高騰および物価高騰の影響を受けており、市営または民間にかかわらず、垣根を超えて利用促進を図ることが求められている。</p> <p>本事業において、マイナンバーカード（65歳以上の保有率79.4%）を活用した割引を行うことで、少ない費用・負担で利用者に負担を強いることなく利用できると考える。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>○割引利用の管理システムの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回登録時に利用者情報を登録 ・年度当初に既定回数が付与 ・利用時に端末にかざし残りの回数を管理 既定の回数までは割引を行い、利用時に残りの回数をお知らせ ・施設毎の利用管理 割引額の請求事務等簡素化 利用状況等の把握 <p>※市内の温泉施設のみの利用</p>	<p>申込シーン (1)~(5)</p> <p>登録窓口でマイナンバーカードをかざして登録完了(公的個人認証)</p> <p>市役所</p> <p>(1)申込み</p> <p>(2)登録者情報</p> <p>(5)カードAP内書込</p> <p>公的個人認証システム</p> <p>(3)失効確認</p> <p>システム開発会社 認証版サーバ</p> <p>(4)登録者情報</p> <p>サービスサーバ</p> <p>温泉施設</p> <p>専用APP</p> <p>利用シーン (a)~(b)</p> <p>(a)資格確認 (b)チケット回数管理</p> <p>マイナンバーカードを端末にかざし登録資格等確認(カードAP) 利用日時を端末に保存</p> <p>(ア)運行情報</p> <p>市役所</p> <p>精算シーン (ア)~(イ)</p> <p>(イ)精算確認</p> <p>端末に保存した運行データを自動でサーバに保存</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①マイナンバーカードを活用しての登録者数 ②割引利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設の利用者数 			

事業概要 【窓口DXSaaSによる行政窓口のデジタル化推進事業】

自治体名	鹿児島県始良市	人口	78,164人	事業費	56,869千円
事業概要	デジタル庁が提供する窓口DXSaaSによる行政窓口サービスのデジタル化により、人に優しいデジタル化の実現に向けて、市民目線できめ細かく対応できる市民にやさしい行政窓口を推進する。				
具体サービス	<p>【窓口DXSaaS】による行政窓口サービス改革</p> <p>住民異動手続きや各種証明書の交付申請の際、マイナンバーカード等を利用して市民が書かずに申請手続きを完了する仕組みを提供し、加えてBPRを実施し、業務効率化や迅速化を推進。</p>	<p>「書かない窓口」の申請手順</p> 			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①書かない窓口による申請件数 ②マイナンバーカードの利用件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①窓口対応時間の短縮効果 ②窓口での待ち時間の短縮効果 			

事業概要 【始良市入札契約関連事務システム導入事業】

自治体名	鹿児島県始良市	人口	78,164人	事業費	10,836千円
事業概要	<p>総務省通知を踏まえ、入札参加資格審査申請の電子申請システムを構築することにより、事業者の事務負担の軽減及び利便性の向上を図る。併せて契約管理・工事成績評価管理システムを導入することにより、業者情報と契約案件の一元管理を行う。また「かごしま県電子入札システム」と連携させることにより、入札契約事務の効率化を図り、契約関連事務の最適化及びDX化を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【入札参加資格審査電子申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン上での入札参加資格審査申請を可能とすることで、事業者の申請事務の負担軽減及び本市の受付登録事務の迅速化を図る。 変更申請等に係る負担軽減及び変更登録事務の効率化を図る。 電子メールによる定期申請時期の案内通知を可能とすることで、申請漏れを防ぐことができる。 <p>【契約管理・工事成績評価管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格審査申請システムと連携させることで、最新の事業者情報を取り込むことができ、事業者データを効果的に活用することができる。 共同運用の「かごしま県電子入札システム」と連携させることで案件登録や入札結果登録の事務効率化を図る。 		<p>The diagram illustrates the system architecture and data flow. It is divided into several functional areas:</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格審査電子申請システム (Red box): Shows a business user (事業者) submitting a bid participation qualification application (入札参加資格申請) via the Internet. The system sends back the review results (審査結果) via email. It is connected to the electronic application system (電子申請システム) and the local government (自治体). 「かごしま県市町村電子入札システム」 (Blue box): Includes the bid information public service (入札情報公開サービス) which provides bid results (入札結果) and bid announcements (入札公告). It also includes the electronic bid system (電子入札システム) with steps for bid registration (入札指名), electronic bid submission (電子入札), and bid opening (開札). 業者管理 (Green box): Manages contractor information, including contractor grading (業者格付) and contractor selection (業者リスト). 契約管理システム (Orange box): Manages contract information, including execution agent/contractor selection (執行伺・業者選定), bid information (落札情報), and contract information (契約情報). 工事成績評価管理システム (Yellow box): Manages project performance evaluation, including performance evaluation (成績評価) and project ledger (工事台帳). <p>Data flows from the contractor management and contract management systems into the bid information services and the electronic bid system. The contract management system also feeds into the performance evaluation system.</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入札参加資格審査申請における電子申請の割合 ②契約管理システムを用いた案件登録割合 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入札参加資格審査電子申請システムの満足度 ②入札参加資格審査申請に係る時間の削減量（事業者） ③入札参加資格審査及び登録に係る時間の削減量 		

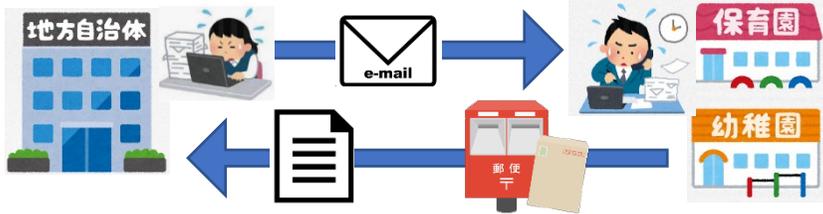
事業概要 【コンビニ交付事業税証明追加事業】

自治体名	鹿児島県始良市	人口	78,164人	事業費	1,762千円
事業概要	<p>本市市民課は既にR2.1月から住民票のコンビニ証明発行を実装しており、「税証明」のうち課税・所得・所得課税証明書（いずれも個人）の3種類の税証明発行を機能追加することで、住民に裨益するサービスを拡大、また本事業でマイナンバーを活用し、市民が市役所に出向くことなく、また、開庁日や時間に囚われず、必要なときにいつでも、どこでもすぐに証明書を取得できる行政サービスの強化拡大を計画。本稼働はR7.1月中旬頃を予定。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【コンビニ交付サービス対象書類追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在のコンビニ交付サービスの対象書類に税証明を追加するために改修作業を行う。 ・現在、住民票と印鑑をコンビニ交付の対象としているが、税証明（課税証明書（個人）／所得証明書（個人）／所得課税証明書（個人））を追加することでさらに住民サービスの向上及び強化拡大を図るものとする。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①コンビニ等での税証明書交付率</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①サービス利用に関する満足度（公式LINEによるアンケート）</p>		

事業概要 【オンライン相談窓口サービス】

自治体名	鹿児島県十島村	人口	668人	事業費	18504千円
事業概要	<p>十島村は、役場庁舎が行政区域外の鹿児島市内にある特殊な環境。役場の相談窓口は電話、または公文書しかない。本事業で住民は、各自デジタルデバイス（または出張所設置予定のデバイス）から、役場庁舎や企業へオンラインでの相談や申請が可能となり、オンラインならではの行政サービスの向上（電話では伝わりにくい相談、住民や職員の交通費と移動時間の削減）やデジタルデバイドの解消（企業とのデジタルサービス相談）を目指す。</p>				
<p>【オンライン窓口システム】</p> <p>サービス概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政とのオンライン相談や申請 社会福祉や生活支援に関わる住民からの相談 事業や就業に関する住民からの相談 企業とのデジタル相談 携帯電話、アプリ利用方法などの相談 デジタルマーケティングに関する相談 <p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自デジタルデバイス（または出張所設置予定のデバイス）から、本庁や企業に設置する端末に対し、行政相談やデジタル相談（インターネットおよび携帯電話の相談）を行うことができる。 					
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①サービス利用者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①申請処理に関わる時間削減率（or時間数）</p> <p>②サービス満足度</p>			

事業概要 【給付費等管理システム 導入事業】

自治体名	鹿児島県さつま町	人口	18,732人	事業費	3,538千円
事業概要	<p>保育所等の人材不足により、入所手続き等における事務的・時間的負担が増加。また、選考時の複雑な事務手続きの正確性確保と保護者へ選考結果通知書の早期発送が求められている。</p> <p>保育所等の申請、算定等に係る事務処理を、クラウドシステムにてデジタル化し、データの一括管理を行うことで各施設の事務負担の軽減と事務の効率化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【給付費等管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の給付費等申請、請求書発行 実績データの外部出力 施設の職員等配置状況管理 既存基幹系システムとのCSVデータ連携 途中入退所、給付費差額計算等処理 一時預かり、延長保育等保育13事業の各種申請書作成 		<p>導入前 各種データを一般のメールにて送付 施設は受信後、データ入力、印刷等を行い郵送</p>  <p>導入後 各種データは閉塞されたクラウドにデータ保存 役所・施設はシステム内で確認し請求等を行う</p> 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①活用施設数 ②申請件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設職員のシステムの満足度 ②施設職員の業務従事時間数 		

事業概要【医療・介護連携強化事業】

自治体名	さつま町	人口	18,732人（令和6年1月1日）	事業費	49,852千円
事業概要	<p>同一医療圏の薩摩川内市で実装が進む医療介護情報連携ネットワーク「かごネット」に本町の医療機関・町民が参加し、医療内で「1地域1患者1カルテ」を実現する。圏域で医療介護情報を効率的かつシームレスに連携し一体的な医療提供体制の充実を図ることと、本町民は、町内にとどまらず、川薩医療圏の医療・介護施設において、急性期・回復期・慢性期・在宅のどの領域であっても、安心して質の高い医療・介護を受けることができるようになる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>■医療・介護情報連携ネットワーク（EHR）※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さつま町の中核病院・診療所・調剤薬局・介護施設、および薩摩川内市の約100施設において、患者の医療・介護情報を住民同意の下でクラウド上で統合することで、他施設でも閲覧可能とするシステム ・来院時・救急搬送時（転院/転送時）・災害時などに住民の医療介護情報を他施設・多職種間で的確かつ効率的に連携できるため、適切な医療を効率的に提供することが可能となり、重複検査・重複処方抑制にもつながる ・他施設・多職種でコミュニケーションするグループチャット機能を搭載し、よりスムーズな情報連携を可能とする ・患者が情報開示で利用するカードにおいては、通常のEHRカードに加えて、マイナンバーカードも利用できる ・薩摩川内市事業で構築されるオンライン診療機能も活用する（運用検討中） <p>※EHR：Electronic Health Record 地域医療情報連携ネットワーク</p>		<p>1地域 1患者 1カルテ</p> <p>患者の情報開示カード</p> <p>or</p> <p>適切かつ効率的に地域で患者を診る／見るための 双方向型クラウド医療介護情報連携ネットワーク</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①町民EHR登録数 ②EHR参加施設数 ③参加施設における月間平均EHR活用数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①EHR参加施設における「医療介護の質」に関する満足度 ②参加医療機関の「情報連携負担軽減」に関する満足度 		

事業概要 【公共施設予約オンライン化事業】

自治体名	鹿児島県大崎町	人口	12,146人	事業費	1,320千円
事業概要	<p>これまで電話や窓口にて紙で予約を受け付け、管理をしていた公共施設の予約管理業務について、予約の電子申請、オンライン決済、デジタルな予約管理への切り替えなどデジタル化を推進し、住民の利便性向上、運営コスト削減を実現する取り組み。公共施設予約管理業務のDXを中長期で実現することで同業務を持続可能なものとする事業。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【公共施設予約サービス】 大崎町内の公共施設の利用を希望する方がインターネットでいつでも予約できる予約サイトを提供。利用者の利便性向上を図るため、体育施設や公民館施設、農業研修施設などについて24時間利用申し込みが可能になり、さらに施設使用料の支払いについてもオンライン決済ができる。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 予約状況確認 ■ 許可書発行 ■ 請求書発行 ■ 収納 ■ 予約の集計 </div> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px;"> <p>施設予約システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 体育館 ■ グラウンド ■ 公民館 ■ 農業研修施設 </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 空き状況確認 ■ 施設予約 ■ オンライン決済 </div> </div>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①施設予約のデジタル化を認知してもらうための広報回数・手段（各種SNSにおいて年2回以上周知） ②オンライン申請割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①利用者の満足度、継続意向度（年1回調査） ②予約システム登録の公共施設利用者数</p>			

事業概要 【申請書記入サポートシステム導入事業】

自治体名	鹿児島県大崎町	人口	12,146人	事業費	5,883千円
事業概要	<p>各種申請書の手書きの記入にかかる住民の手間を軽減するため、マイナンバーカードまたは運転免許証等を活用した申請書作成の支援を行うサービスを提供する。庁舎内に設置したカード読み取り機で、マイナンバーカード等のICカードに格納された情報を読み取るだけで、氏名/住所/生年月日などが記入された申請書を受け取ることができる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【申請書記入サポートシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本4情報（氏名/住所/生年月日/性別）が記入された申請書を作成する機能 ・差し込まれたカードを自動で判別する機能 ・マイナンバーカードの照合番号の入力の省略機能 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本システムを利用した申請書数 ②本システムを利用した申請書の発行枚数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口申請に関する住民満足度 ②本システムの利用に関する職員満足度 ③申請書作成1件当たりの所要時間の短縮幅 			

事業概要 【コンビニ交付対応行政キオスク端末導入事業】

自治体名	鹿児島県南大隅町	人口	6,208人	事業費	13,002千円
事業概要	<p>本町は広大な面積のため、コンビニが近くになく、コンビニ交付を利用できない状況となっている。マイナンバーカード普及が進んでいることにより、コンビニ交付への利用者誘導とコンビニ交付が利用できない地域において利用できるキオスク端末を導入し、コンビニ交付利用拡大を図り、住民の利便性向上及び職員への事務負担軽減を図っていく。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【コンビニ交付対応行政キオスク端末】</p> <ul style="list-style-type: none"> キオスク端末を本庁と佐多支所に設置 マイナンバーカードによる証明書交付を利用してもらうことにより、窓口での申請書記入を省略することができる。 コンビニでの利用を推進することができ、住民サービスの向上が図れる。 <p>【コンビニ交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民票 印鑑登録証明 所得証明 所得（課税）証明 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①庁舎内行政キオスク端末証明書発行件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①窓口利用者の満足度（平均）</p> <p>②コンビニ交付サービス証明書発行件数</p>		

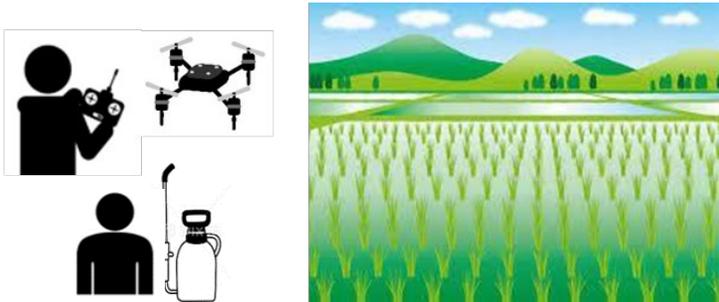
事業概要 【書かない窓口システム導入事業】

自治体名	鹿児島県南大隅町	人口	6,208人	事業費	8,553千円
事業概要	<p>マイナンバーカードや運転免許証を活用し、住民が申請書を記載する負担を軽減するシステムの構築事業。転入出・死亡手続き等多様な業務が増える一方で、職員数が減少傾向にあり、窓口業務全体がひっ迫し時間の短縮が課題となっている。本事業では、マイナンバーカードの活用促進だけでなく、住民の記載負担を軽減することで窓口全体の混雑緩和と滞在時間の短縮を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【申請書作成支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口申請支援 <p>マイナンバーカードまたは運転免許証を活用し専用の読み取り機により、ICチップ内に登録されている基本情報（氏名・住所・生年月日・性別）を申請書へ印字する。カードを所持していない場合は、基本情報を手入力することで住民の記載負担を軽減する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設置場所（想定）：記載台・総合案内窓口等へ設置する。 ■ 利用者：住民。操作は住民が行うが、必要があれば職員等で操作案内を実施する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①マイナンバーカード利用の申請書作成件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①窓口利用者の満足度（平均）</p> <p>②マイナンバーカードの交付率</p> <p>③窓口手続の所要時間（平均）</p>		

事業概要 【電子申請システム導入事業】

自治体名	鹿児島県南大隅町	人口	6,208人	事業費	1,693千円
事業概要	<p>現在行政手続きのために平日の日中に仕事や余暇の時間を使って窓口を訪れ、手書きの申請書記入で時間がかかっていた住民に対し、各行政手続きをいつでも・どこでも行政手続きをインターネット上で申請できるよう電子申請システムの導入を行います。本人確認が必要な手続きについては、マイナンバーカードによる公的個人認証を導入、手数料や利用料が発生する手続きで利用できる電子決済も導入します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【電子申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ノーコード電子申請システム「LoGoフォーム」 株式会社トラストバンク社が「LGWAN-ASPサービス」として提供している自治体職員が電子申請、アンケートなどのフォームを作成・集計し、一元管理できる自治体専用の「ノーコード電子申請システム」です。 ● LoGoフォームと連携もしくは拡充する機能 ● マイナンバーカードを活用した「公的個人認証」（電子認証オプション） ● キャッシュレスに対応した「オンライン決済」（株）GMOペイメントゲートウェイが決済代行業者として連携） ● 申請者と住民をつなぐ双方向のコミュニケーションを実現する「デジタル窓口」（LoGoフォーム機能内の拡充） ● ぴったりサービスとの連携により、手続きオンライン化を拡充（LoGoフォーム機能内の拡充による連携） 		<p>The diagram illustrates the digital application process flow:</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 (住民): Initiates the process using a smartphone or PC, accessing the 'Applicant Function' (申請者向け機能). 申請者向け機能: Includes 'Form Publication' (フォーム公開) and 'Response Form' (回答フォーム) for 'Web Application & Response' (Web申請・回答). 自治体向け機能: Includes 'Form Details' (フォーム詳細) for 'Application Form Creation' (申請フォーム作成) and 'Response Review & Management' (回答一覧・詳細) for 'Response Receipt & Management' (回答受付・管理). 自治体 (職員): Manages the system through 'Login' (ログイン) and 'Management Staff Login' (管理者ログイン). Flow: 'Form Publication' leads to 'Application Form Creation'. 'Application Form Creation' leads to 'Response Form' via 'Application Transmission' (申請送信). 'Response Form' leads to 'Response Review & Management' via 'Response Receipt & Management'. 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 電子申請対応手続き数 ② 電子化手続きにおける電子申請利用割合 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 閉庁時間での申請割合 ② 次回も電子申請を継続利用したい人の割合 		

事業概要 【デジタルを活用した持続可能な地域農業推進事業】

自治体名	鹿児島県南大隅町	人口	6,208人	事業費	4,082千円
事業概要	<p>本町の基幹産業である農業を取り巻く環境は、農家の減少や高齢化、人手不足が進んでおり、地域農業を担う生産者の育成や確保、維持は最優先課題である。今回、デジタルを活用した持続可能な農業振興を目指し、農業用ドローンによる農薬散布作業を請け負い、スマート農業の推進や作業の省力化及び効率化を図り農家の負担軽減に努め、本町全体の持続可能な地域農業を実現する。</p>				
具体 サービス	<p>①農業用ドローンによる農薬散布の請け負い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットは町内の農業従事者、兼業農家、農業法人、農業関連団体。 ・一斉計画散布（→水稲、馬鈴薯）がメイン。個別散布（→その他品目）も可能とする。 ・提供価格は税込3,000円／10a。散布する農薬の代金は別途徴収。 ・飛散防止のため、圃場の際は動力噴霧器等を活用し作業を行う。 		 <p>【農業用ドローンを活用した農薬散布作業】</p>		
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①作業請負件数及び面積 ② ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①作業請負に伴う依頼者の満足度 ② ③ 		

事業概要 【一斉情報配信システムを活用した災害発生時の迅速かつ正確な情報伝達】

自治体名	鹿児島県南大隅町	人口	6,208人	事業費	1,802千円
事業概要	<p>南大隅町は、地理的な位置から自然災害による被害に常に直面しており、地震や台風などの災害発生リスクが高く、住民の安全と生活を守るためには、効果的な防災対策・情報配信が不可欠となっている。しかしながら、避難情報の発令などの際、防災行政無線のみに頼っており、住民ニーズにあわせた情報伝達できていない。その課題解決のため、一斉情報配信システムを導入し、迅速かつ正確な情報を配信し、住民の防災意識の高揚と連携強化を図るとともに、安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【一斉情報配信システム】 避難情報の発令などの際に、配信する手段ごとのオペレーションが不要となり、一人の操作で以下の情報伝達手段に一斉配信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録制メール ・ 電話 ・ X (旧Twitter) ・ 緊急速報メール ・ HP (CMS) ・ FAX ・ LINE 	<p>避難情報の発令</p> <p>指示</p> <p>一斉配信</p> <p>各情報の受信者</p> <p>登録制メール</p> <p>電話</p> <p>X (旧Twitter)</p> <p>緊急速報メール</p> <p>HP (CMS)</p> <p>FAX</p> <p>LINE</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①一斉情報配信システム利用者数 ②一斉情報配信システムによる情報発信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者満足度調査 			

事業概要 【公共施設利用手続きスマート化事業】

自治体名	鹿児島県肝付町	人口	13,944人	事業費	555千円
事業概要	施設を利用する度に利用者が窓口を訪れて鍵を受け渡す必要があり、施設利用に関する手間となっている従来の方式を、スマートフォンを利用した非対面の方式にすることで利用者の負担を軽減させ利便性を向上させる				
具体サービス	<p>サービス名：スマートキーサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーボックス機能 管理者が発行するワンタイムパスワードにより、利用者が専用のスマートフォンアプリで解錠しボックス内の鍵を受取／返却できる ・キーアプリ機能 管理者が発行するワンタイムパスワードと利用者のスマートフォンでキーボックスを開け閉めできる ・キーデータ機能 「いつ」「だれが」「どの施設を」利用したかのデータを蓄積することで状況把握を行うことができる 				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①スマートキーサービスの利用件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①サービスに利便性向上を実感した利用者の満足度</p>			

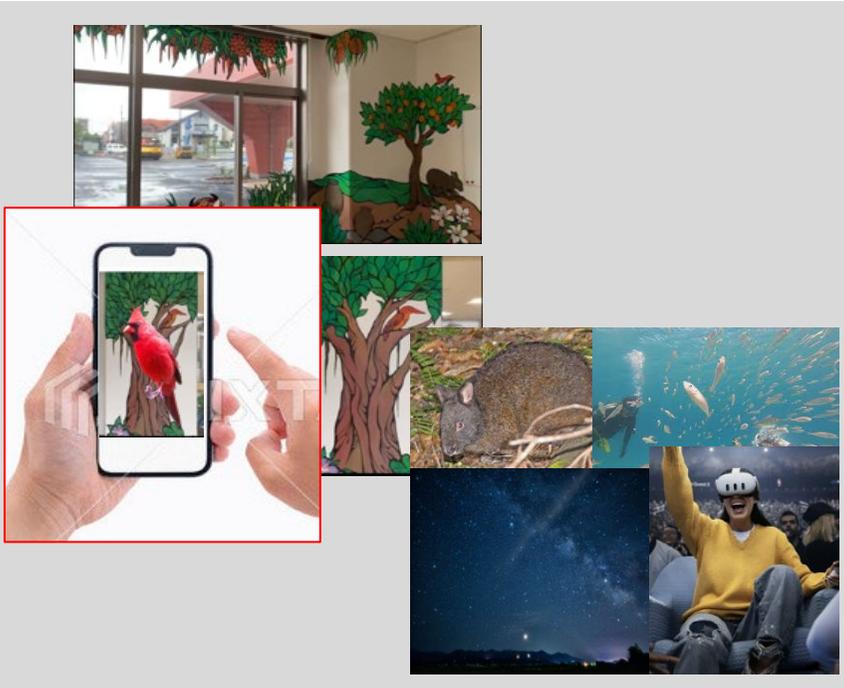
事業概要 【防災及び地域情報一斉配信サービス事業】

自治体名	鹿児島県宇検村	人口	1,623人	事業費	1,430千円
事業概要	<p>現在、村からのお知らせや緊急情報を防災無線とホームページで行っているが、本事業では、メール、LINE等を連携し、一元的な管理及び一斉配信サービスを導入することにより、住民に対しての情報量、伝達スピードが向上し、安心安全なむらづくりを実現することができる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【防災及び地域情報一斉配信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「すぐメールPlus」 <p>バイザー株式会社がクラウドサービスとして提供している。自治体職員が発信情報を一元的に管理し、緊急情報やお知らせ情報などをメールや村公式LINEアカウントと連携し一斉配信する。</p> <p>〈配信メディア〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メール ・LINE ・Facebook 	<p>■ 一斉情報配信システム</p> 			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①メールおよびLINEの登録者数 ②メールおよびLINEへの配信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①情報配信サービスの満足度 			

事業概要 【地図情報デジタル化・提供促進による行政サービス向上事業】

自治体名	鹿児島県龍郷町	人口	6,000人	事業費	10,065千円	
事業概要	<p>本事業は、本町の地域特性により来庁者の需要が多い地図情報をデジタル化して、窓口閲覧GISを構築し、対応の多い窓口を設置するものである。これにより、窓口における地図情報の提供がワンストップで簡易な操作により迅速に対応できるようになり、これまで紙資料を利用していたことに比して時間や労力の負担削減と、生活や開発に関する相談にも応じやすくなり、行政サービスの質向上に寄与する。</p>					
<p>具体サービス</p>	<p>【窓口閲覧GISによるワンストップサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本町の自然環境や景観の保全、野生動物の保護に要する地図情報や、移住・定住に要する住環境の確認、土地の売買や開発の検討等に必要となる様々な縮尺や範囲の異なる地図情報をこれまでより容易に区域の内外を確認・判断できるように高精度にデジタル化し、窓口閲覧GISに搭載し、問合せ対応において活用できるようにする。 窓口閲覧GISには、本町が有する地図情報に加えて、新たに必要となる地図情報も整備して搭載する。運用後もニーズに応じて地図情報の拡充を図り、継続的な来庁者の利便性向上と行政サービスの高度化を図る。 窓口閲覧GISは職員が簡易な操作で地図の確認や検索、図面・調書の出力ができるものとする。これにより、情報提供を迅速化し、来庁者の時間・労力の負担軽減を実現する。 		<p>従来の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> 縮尺や範囲の異なる紙図面の地図情報なので、位置情報の確認が困難！ 需要が多い情報も未整備で、所管も複数課にわたる。職員定数減で担当者も不在がち、すぐに確認できない！ 現況に即した正確な地図情報で無いため提供に支障がある（提供できない！） <p>住民・事業者等のデジタル化需要が多い地図情報のデジタル化を行う。</p> <p>窓口閲覧GIS</p> <p>本事業による効果</p> <ul style="list-style-type: none"> “需要の多い地図情報”を、最新の現況を反映し高精度でデジタル化 ⇒職員を専門に配置している1F総合案内と、2F企画観光課に専用端末を設置し、地図情報のワンストップサービスを実現！（必要な地図情報を一括ですぐに提供でき、来訪者にとって迅速・便利でハートフルな行政サービスを提供する） “需要が多い地図情報”とは→住民生活や事業活動、移住・定住の検討、土地の売買や開発の検討に必要な位置情報で、並行してオープンデータ化も行う。 			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口閲覧GISに搭載する地図情報の種類 ②窓口閲覧GISの利用回数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口対応に係る時間の短縮 ②窓口での地図情報提供に対する満足度 			

事業概要 【観光アプリ実装&道の駅観光拠点化事業】

自治体名	鹿児島県大島郡徳之島町	人口	9,668人	事業費	47,600千円
事業概要	<p>徳之島に訪れた観光客用のパンフレット等を紙媒体ではなく、手軽に快適で充実した旅を送ることができるアプリケーションの制作を行う。さらに、2024年12月に開設される道の駅を観光拠点として利用促進するためのデジタルコンテンツを拡充する。観光客の満足度の向上と、観光サービスによる地域の活性化並びに道の駅の利用促進を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>徳之島の観光客を対象としたアプリケーションを制作</p> <ul style="list-style-type: none"> - 島の案内MAPを掲載 - 観光スポット・アクティビティの紹介 - 周遊を促すスタンプカード機能 - 飲食店・お土産店の紹介 - クーポン発行機能の搭載 - アートや文化をAR体験できる機能 <p>「道の駅とくのしま」のデジタルコンテンツの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> - 公式HPの開設 - ECサイトの開設 - 徳之島の自然や文化を疑似体験できるVRコンテンツの制作と常設 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①観光アプリケーションのダウンロード累計数 ② 「道の駅とくのしま」VRコンテンツ利用者数 ③ 「道の駅とくのしま」公式HPのアクセス件数 ④ 「道の駅とくのしま」ECサイトの販売件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①観光アプリケーションサービスの満足度 ② VRコンテンツの利用満足度向上 ③ 「道の駅 とくのしま」公式HPの利用者満足度 ④ 「道の駅 とくのしま」のECサイト売上増加 		

事業概要 【公式LINE町政情報配信サービス事業】

自治体名	鹿児島県天城町	人口	5,542人	事業費	1,660千円
事業概要	<p>住民利用率の高いLINEアプリを利用した、情報配信サービスを新たに構築する。 町内放送の聞き逃した情報やHPのRSSと連携する事で手元のスマホから容易に入手出来るようにする。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>住民の利用率の高いLINEアプリを利用して、新たに情報配信サービスを構築する。 町公式HP側にLINEアプリ側へプッシュ通知ができるよう連携ツールを構築し、HPとLINEが同期するように改修する。 セグメント配信機能により、必要な住民へ必要な情報配信を実装する。</p> <p>【天城町公式LINE】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セグメント配信機能 ・ アンケート機能 ・ メール連携機能 ・ 防災機能等 ・ リッチメニュー機能 		 <p>構築イメージ</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①公式LINEアカウント登録者数 ②情報配信数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①配信サービス満足度</p>		

事業概要 【町民にやさしい書かない窓口事業】

自治体名	鹿児島県天城町	人口	5,542人	事業費	6,000千円
事業概要	<p>本町で住民の来庁者が多い窓口（くらしと税務課・けんこう増進課（保健センター））において、各種手続きで必要となる申請書等の本人情報の記入を不要とするサービスを導入し、それぞれの手続きごとに必要な申請書等の記入を減らすことで住民サービスの向上を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>町民は、各種手続きで来庁した際に記入が必要な申請書等の本人情報の記載について、カードリーダーにかざす事で、氏名・住所等のカードに記載された情報をスキャンする事で、申請書を印字出力し申請者が本人情報の記載を不要とするサービス。</p> <p>カードリーダーに搭載した顔認証カメラにより、カードの写真と来庁者の顔認証を行い本人確認を同時に実施する。</p>		 <p>カードリーダー</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①町民にやさしい書かない窓口利用率</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①窓口利用者の満足度</p>		

事業概要 【町営宿泊施設予約デジタル化事業】

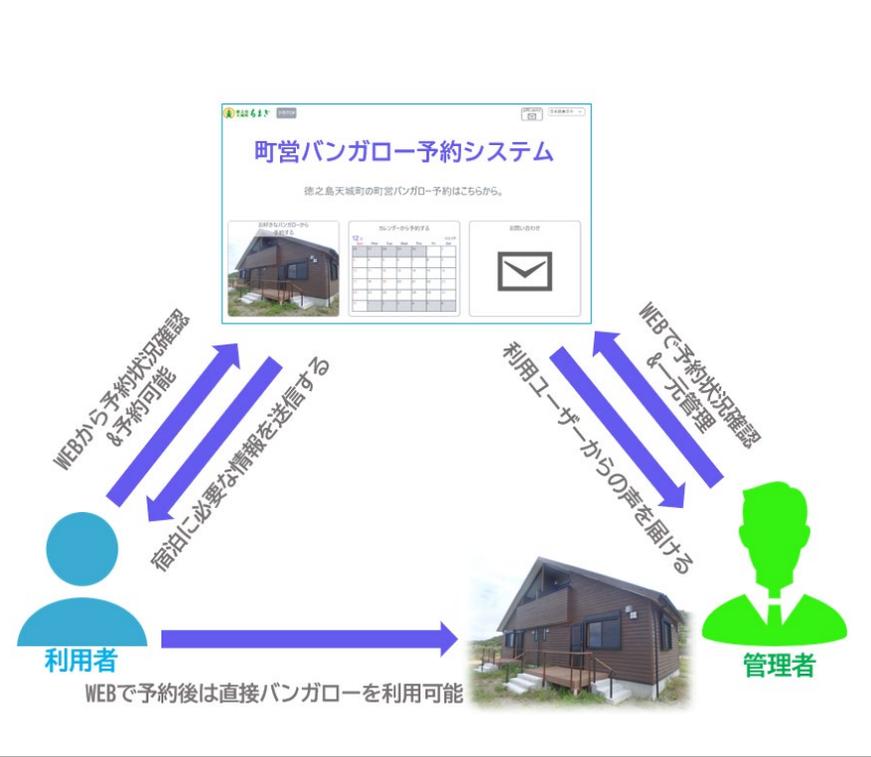
自治体名	鹿児島県大島郡天城町	人口	5,542人	事業費	9,361千円
------	------------	----	--------	-----	---------

事業概要
 現在、天城町の町営バンガローは宿泊施設として利用可能だが、予約受付は電話のみ、決済は現金のみ、バンガロー施設の鍵は天城町役場にて利用者に手渡しというアナログ対応で運営している。今回の事業では、予約のWEB化、キャッシュレス化、スマートロック化を実現し、バンガロー宿泊に関する一連のフローをデジタル化することによって、バンガロー利用効率の向上、運営作業の最適化を行う。

具体サービス

【町営バンガロー予約システム】

- バンガロー宿泊施設の宿泊可能日の公開
- 宿泊可能日での予約フロー
- キャッシュレス決済化
(クレジットカード(VISA, JCB, Mastercard等)、PayPay)
- 宿泊施設の扉のスマートロック化
- 多言語対応(日本語、英語、中国語)



主なKPI

【アウトプット指標（活動指標）】

- バンガロー予約WEBシステムを利用した予約人数×宿泊日数
- バンガロー予約WEBシステムを利用したインバウンドユーザーの予約人数×宿泊日数

【アウトカム指標（成果指標）】

- バンガロー予約に関する電話での対応数
- バンガロー施設宿泊料収入の増加

事業概要 【行かない・待たない・書かない窓口推進事業】

自治体名	鹿児島県知名町	人口	5,520人	事業費	22,961千円
事業概要	<p>現在、窓口手続きにおいて、住民は来庁して手書きで記入しなければならず、内容によっては60分から90分の時間を要しており、大変な手間と時間がかかっていることから、手続き時間の短縮や来庁しなくても手続きができる環境の構築が課題となっている。そこで、住民の視点に立った質の高い窓口サービスを提供するため、役場窓口で職員が住民に代わり各種申請書等を作成する支援システムの導入とオンライン申請サービスを導入とすることで、「行かない・待たない・書かない窓口」を実現し、行政サービスの利便性向上を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【申請書作成支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁舎窓口において、設置された情報読取機器にてマイナンバーカードからの情報を用いて職員の聞き取り等により申請書を作成するほか、事前申請フォームやLINEから事前に情報を入力して出力されたQRコードをもとに、窓口来庁時に専用端末にてQRコードを読み込んで印刷を行い、申請書を作成する。 <p>【オンライン申請サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自宅等でスマートフォン等のモバイル端末を用いて、スマート申請システムまたはLINEから必要とする住民票等の証明書を請求すると後日役場から申請に基づき証明書類が郵送される。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オンライン申請可能手続数 ②各種証明書の請求に占める事前申請システム利用率 ③申請書作成支援システムサービス利用率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口利用者の満足度 ②窓口手続きに係る時間の短縮 ③オンライン申請サービスの利用者満足度 		